



あたらしい本のしょうかい!

斜里町立図書館 (しゃりちょうりつとしょかん) NO. 220 2023. 8

小学生
向け

1・2年生
向け

『化石のよぶ声がきこえる』

ヘレイン・ベッカー 作

ウェンディのめはちょっととくべつ。おもしろいかたちのいしや、きれいなとりのはねなどみんながきがつかない“ステキ”をみつけるのがとくいです。あるひみつけた“ステキ”はウェンディのじんせいをかえるだいはいっけんに!

『金のゆびわのスープ』

グリム 原作

1000 しゅるいのけがわでつくられたマントをきて、おしろからぬけだしたおひめさま。あるきつかれて、もりのなかでねむっていると、となりのくにのおうさまにみつきり、おしろではたらくことに。はじめてのグリムどうわにおすすめです。

『みやこかがみ』

いもと ようこ 文・絵

こころやさしいたろさくは、おとのさまから、ごほうびにかがみをもらいました。ところがこのむらには、かがみをもっているひとも、しっているひともいないから、さあたいへん! かがみをのぞくとうつつていたのは?

3・4年生
向け

『はたらく細胞 人体のふしぎ図鑑』

講談社 編

「かぜをひいたときに、せきやくしゃみがでるのはなぜ?」「すりむいた後にできるかさぶたって何?」わたしたちの体の中にある、約 37 兆個の“細胞”の働きに関係があるみたい。自分の体をよく知るきっかけになる 1 冊です。

『ピクルスとともだち』

小風 さち 文

春にしたはじめての約束に、夏は花火にスイカ割り。友だちと一緒になら、楽しいこともおいしいさも全部 2 倍、3 倍!! 小学生のこぶた、ピクルスの優しい毎日がぜんぶで 4 つのおはなしです。

『オペラ座の怪人』

ガストン・ルルー 作

劇場にひそんでいるとうわさされている怪人から届いた手紙に書いてある通りにしないと次々と悪いことが起こる……。本当にあるフランス・パリの大劇場「オペラ座」から想像をふくらませて書いた映画やミュージカルなどでも有名な作品。

5・6年生
向け

『パーラービーズ de すみっこぐらし』

大倉 ちはる 著

アイロンの熱でとけるふしぎなビーズ、「パーラービーズ」でペンスタンドやお部屋の飾りを作ってみませんか? なりきりすみっこやひよっこりすみっこなどいつもとちがう姿のキャラクターもいっぱいです。

『ぼくらは星を見つけた』

戸森 しるこ 著

女主人と 10 歳の星、ハウスキーパーさんと猫が暮らす丘の上のお屋敷に、「家族」として住みこみの家庭教師に採用された岬くん。星は紳士的でユーモラスな岬くんにすぐに懐くも、穏やかな日々の中、みんな秘密を抱えているようで……。

『マイクラフト モブのたくらみ 石の剣のものがたりシリーズ②』

ニック・エリオポラス 文

VR ゴーグルを使ってデジタル空間に入り、いつものように探検していると、マイクラの世界は敵だらけに?! 現実でも生徒会長立候補をめぐる騒動が。チームワークの良さでどちらも解決に導け!